

3 決算規模（第3表・第3図・第4図）

令和3（2021）年度の県内市町等の公営企業全体の決算規模は、1,206億15百万円で、前年度に比べ39億14百万円（3.4%）増加した。この主な要因は、宅地造成事業及び市場事業の建設改良費の増加等に伴う資本的支出の増によるものである。

全事業のうちで決算規模が最も大きいのは、下水道事業627億47百万円（全体の52.0%）であり、次いで上水道事業468億6百万円（同38.8%）、宅地造成事業44億62百万円（同3.7%）、病院事業33億24百万円（同2.8%）となっている。

なお、公営企業全体の決算規模は、令和3年度市町村等普通会計歳出決算規模9,534億89百万円（一部事務組合の決算額を含む）の12.6%に相当している。

第3表 地方公営企業の決算規模の推移

（単位：百万円、%）

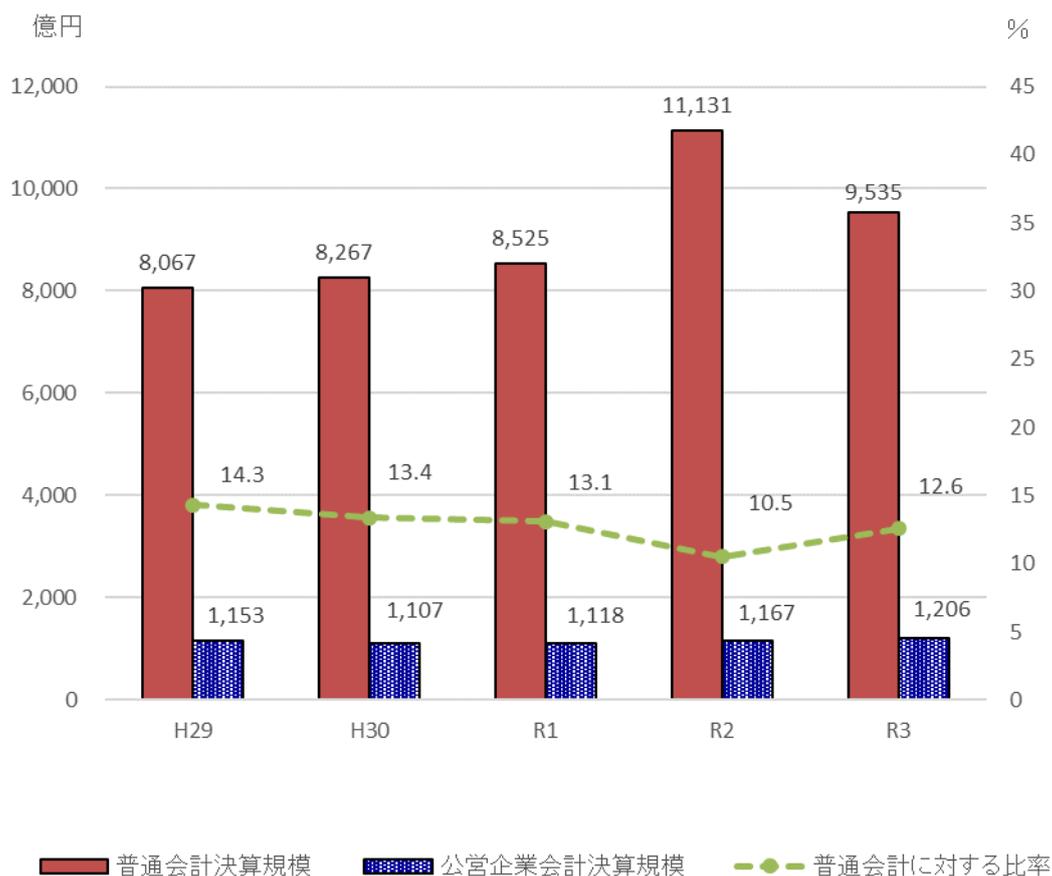
項目	決算規模					対前年度増減率				伸長指数(H29=100)				
	H29	H30	R1	R2	R3	H30	R1	R2	R3	H30	R1	R2	R3	
法適用	上水道	43,251	42,032	45,309	47,021	46,806	▲2.8	7.8	3.8	▲0.5	97	105	109	108
	工業用水道	195	187	169	229	189	▲3.9	▲9.9	35.5	▲17.3	96	87	117	97
	病院	3,841	3,157	3,136	3,187	3,324	▲17.8	▲0.7	1.6	4.3	82	82	83	87
	下水道	15,045	21,552	31,401	59,354	58,949	43.2	45.7	89.0	▲0.7	143	209	394	392
	市場	648	652	698	587	2,573	0.6	7.0	▲15.9	338.4	101	108	91	397
	その他	—	—	—	17	16	—	—	皆増	▲4.8	—	—	—	—
	小計	62,980	67,580	80,713	110,394	111,856	7.3	19.4	36.8	1.3	107	128	175	178
法非適用	簡易水道	108	77	—	—	—	▲28.4	—	—	—	72	—	—	—
	下水道	45,515	40,032	29,018	3,678	3,798	▲12.0	▲27.5	▲87.3	3.2	88	64	8	8
	市場	330	92	78	76	99	▲72.1	▲15.6	▲1.8	30.2	28	24	23	30
	と畜場	72	76	88	—	—	5.5	15.2	皆減	—	105	121	—	—
	観光施設	271	302	298	230	229	11.6	▲1.1	▲22.8	▲0.6	112	110	85	85
	宅地造成	5,759	2,300	1,412	2,149	4,462	▲60.1	▲38.6	52.2	107.6	40	25	37	77
	駐車場	142	142	138	117	116	▲0.4	▲2.7	▲15.0	▲1.1	100	97	82	81
	介護サービス	50	37	—	—	—	▲25.8	皆減	—	—	74	—	—	—
電気	55	56	58	56	55	1.4	3.0	▲2.5	▲1.7	101	104	102	100	
小計	52,302	43,113	31,090	6,307	8,759	▲17.6	▲27.9	▲79.7	38.9	82	59	12	17	
合計	115,282	110,694	111,803	116,701	120,615	▲4.0	1.0	4.4	3.4	96	97	101	105	

（注）決算規模の算出方法は次のとおり。

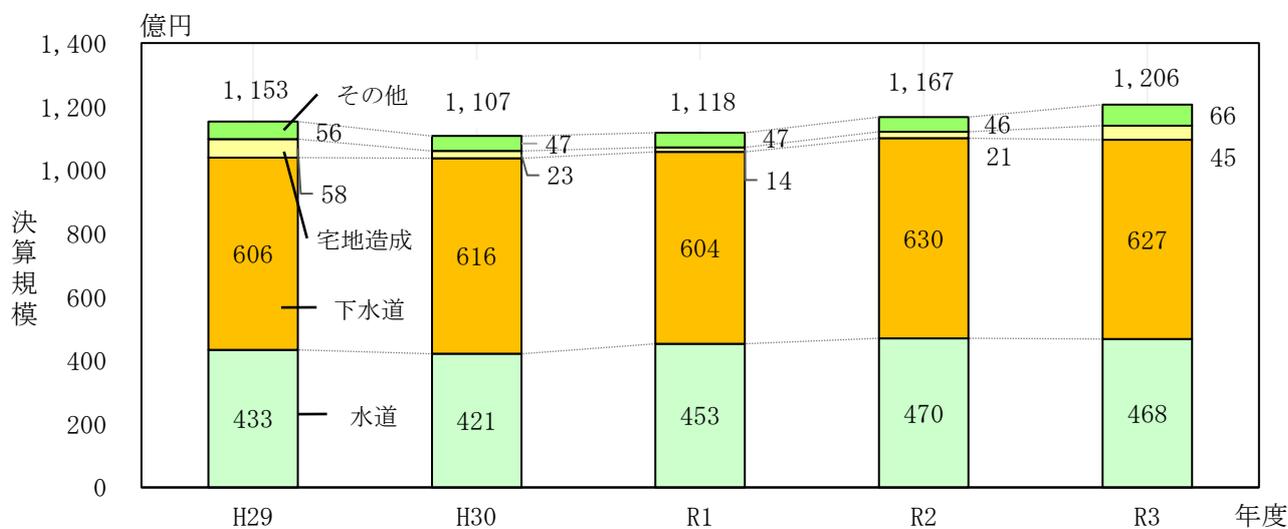
法適用企業：総費用（税込）－減価償却費＋資本的支出（建設改良費や企業債償還金等の支出）

法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 普通会計と公営企業会計の決算規模の比較



第4図 決算規模の推移



(注) 水道は上水道及び簡易水道の計、下水道は法適用及び法非適用の計である。